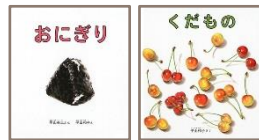




あけて・あけてえほんシリーズ
新井洋行/作・絵 (偕成社)



平山 英三/作 平山 和子/作
平山 和子/絵 (福音館書店)

子育て支援 わいわい ひろば

2016
Vol.3



作新学院大学女子短期大学部幼児教育科
〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町 908
☎ 028-667-7111 FAX 028-667-7110

平成 28 年 9 月 16 日発行

担当者: 穴戸 良子 (作新学院大学女子短期大学部 講師)

7月のわいわいひろばのワークショップで、つばいせんせい『おふろ』『きんぎょがにげた』『かおかおどんなかお』の読み聞かせを始めると、みんな興味津々！全力のハイハイでつばいせんせいのもとへ。みんな絵本がだいすきなんです！



音や質感を感じながら、新聞紙ビリビリタイム。



学生作の「空気砲」も大人気！



ソフトマットに乗って、サーフィンもしてみよう。

幼児教育科教員スタッフ紹介

- ◎あおき あきこ (幼児教育科長・環境教育)
- ◎いとう あつひろ (教育学) ◎つばい まこと (社会福祉学)
- ◎いのうえ おさむ (音楽教育) ◎ながさわ じゅん (音楽教育)
- ◎おぐり たかひろ (障害児保育) ◎にしだ なおき (言語学)
- ◎きしもと ともり (教育思想史) ◎はなだ ちえ (美術教育)
- ◎くの たかし (図書館情報) ◎ふじむら みちこ (体育)
- ◎したら さえこ (心理学) ◎ししどりょうこ (保育学)

身近な素材で遊ぶ。

7月は、14組のママとお子さんにご参加頂きました。ありがとうございます。まずは、図書館から頂いた古新聞を使って遊びました。いないいないばあをしたり、しっぽをつったり、かぶとをサツと折ってお子さんの頭にちよこんとかぶせたり等、ママたちの遊びの工夫がいっぱいでした。ビリビリやぶいて、みんなで新聞紙シャワーも楽しみました。お隣のママに興味をもって近づいていくお子さんも。それに笑顔で応答して遊んでくれるお隣のママ。ひろばならではの嬉しい交流の機会ですね。最後は、透明袋にやぶいた新聞紙を詰め込んでテープでとめて、新聞紙ボールを作りました (オレンジ色の英字新聞を使ったので、パンプキンみたいな仕上がりに！)

途中、空気砲も登場！ママがポンッと目に見えない空気の玉を発射させると、子どもたちは一瞬きよん..としながらも、何度もリクエストする姿が印象的でした。

好きなものからイメージを広げて。

ーどんなえほんを選んだらよいのだろう..?と悩んでいる方へー

今、お子さんは何が好きですか？たとえば、くるまが好き！おにぎりが好き！青色が好き。なまえを呼ばれて、「はい。」と返事をするのがブームなどなど。まずはじっくり観察して、お子さんの「好きな○○」を見つけてみましょう。それらと関連する内容のえほんは、子どもたちにとって魅力的なことが多いようです。お子さんと一緒に、とっておきのえほんを探しにお出かけしてみたいかですか？
因みに、私は『しろくまちゃんのほっとけーき』(わかやまけん/作)を読みながら、実際に作るのが大好きでした。今もページをめくると、ほのかに小麦粉の香りがして、幼少期の記憶が呼び覚まされます (ししど)



今後の日程 ※時間は、午前 10 時～12 時です。(11 月 24 日は 9 時半～14 時まで)

- 平成 28 年 10 月 20 日 (木) ワークショップ①「どんぐりであそびましょう」(担当: あおき)
- ワークショップ②「子どもの成長について話しましょう」(担当: したら)
- 平成 28 年 11 月 24 日 (木) 学生企画イベント (いろいろな手作りおもちゃで遊びましょう！)
- 平成 28 年 11 月 29 日 (火) 人形劇鑑賞会 (プロの人形劇団がやってきます！)

会場

作新学院大学女子短期大学部 第 3 教育棟 1 階 ※駐車場を完備しています。
(〒321-3295 宇都宮市竹下町 908 番地) (正門にて守衛室にお声がけください)

その他

- ・事前申し込みは不要 (参加費無料) です。
- ・学生の学びや保育学研究のため、わいわいひろばのようすの記録写真等を撮らせていただくことがあります。

お問い合わせ先

本件につきまして、ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。
地域協働広報センター ☎028-670-3614
(運営: 作新学院大学女子短期大学部幼児教育科)